

# 主要事業マネジメントシート

部局名 環境農林水産部

事業名		新たなエネルギー社会の構築推進事業費(スマートエネルギーセンター) / 担当室課 環境農林水産部 エネルギー政策課						
予算額	H24 H25	千円( ) 千円( )	H26 H27要求	6,702 千円( ) 6,367 千円( )	実績 H24 H25	千円( ) 千円( )	千円( ) 千円( )	
事業の優先性	H24 H25 重点課題【知事重点分野】(項目名: ) 成長戦略(項目名: 新たなエネルギー社会づくり) その他(項目名: )							
役割分担	行政としての役割	府の役割 <input type="checkbox"/> 国の役割 <input checked="" type="checkbox"/> 市町村の役割 (理由)大阪市と連携し、大阪府域での電力需給等、調和のとれた新たなエネルギー社会の構築を推進することは、広域行政としての府の役割		民間との役割分担	民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他 (理由)調和のとれた新たなエネルギー社会の構築に向け、再生可能エネルギーの普及拡大を府民・事業者に働きかけることは行政の役割			
事業選択	手法の妥当性	公共施設での太陽光発電など再生可能エネルギーの導入を促進するとともに、府民・事業者からの相談にワンストップで対応し、中小企業のサポートや民間事業者のマッチングなど効果的な様々な事業を展開。						
	受益と負担	<input type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準: ) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由: ) <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担にしない						
	将来のリスク管理	将来のリスクなし						
事業間調整	庁内での連携	都市整備部、住宅まちづくり部と連携し、府有施設の土地貸し・屋根貸しを推進						
	他事業との整合性等	他事業との重複なし						
事業効果	目標・指標	(事業目標) 「おおさかエネルギー地産地消推進プラン」の目標(2020年度までに150万kW以上を新たに創出)達成に向け、創出 率、蓄エネ、省エネの相談にワンストップで対応し、様々な関連施策を展開する。 (指標) 省エネ相談件数 (実績) H26.8末時点 太陽光パネル設置に係る府有施設の「屋根貸し」「土地貸し」件数 375件 おおさか版BEMS導入実績 2件 太陽光パネル設置普及啓発事業登録事業者数 新規契約 381件 32事業者					(コスト分析結果) 千円 千円	
	コスト分析	(事業期間) H25 ~ H27 (指標) H24(フルコスト) 千円 / (分析単位) = H25(フルコスト) 千円 / (分析単位) =						
特記事項	<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合に記載>							